### 伊集院高校

# 図書館だより

伊集院高等学校図書館 令和 4 年6月3日発行



#### 「売れる本 売りたい本」



#### 国語科 上田美和

大学を卒業して2年間,出版社で書店回りの営業の仕事をしていたために,「本」と聞くとすぐに,「売れ るか、売れないか」という、即物的な考えが浮かぶ。何しろ一冊すんごいロングセラーが出れば、その会社 は安泰どころか、東京の一等地に自社ビルを建てることが出来るほどだったので、どこの出版社も、「長く 売れる」、本を出そうとして必死であった。

営業で訪れた名古屋の駅前の書店の店長は、勉強熱心で、学研肌の方だった。売れ筋に敏感なその彼が、 ある日ぽつりと言った。

「昔はね、若者が本好きで、いい本がたくさん売れたんだけど、今はマンガばっかり、そんなニーズに応え ていたら, こんな本屋になってしまったよ・・・」

店長の嘆息には合点がいった。その書店は確かに非常に売り上げがよい店だが、書店の大半はマンガや雑誌。 ライトノベルや写真集。現実と理想の狭間で、彼は寂しかったのだろう。

「本当はどんな本を置きたいのですか」と尋ねると、彼は夢見るように言った。 「・・・源氏物語」と。

仕事をやめ、教員となり、高校の図書館に顔を出した。何と良質の本が揃っていることだろう。文学全集。 哲学の本。自然科学。歴史の本。若い心が震えるような。そして当然「源氏」はあった。

名古屋の書店を思い出す。彼が作りたかった本屋とは、まさしく、この図書館のような場所ではなかったか。 「源氏」の貸し出しカードには、過去の歴代の生徒たちの名が、ずらりと書いてある。

#### この本読んでみませんか

「ムゲンの i 上・下」 知念 実希人 著

この本は医療・ミステリーだ けではなく、恋愛・家族小説で もあります。なので、ミステリ -好きははもちろん, そうでも ない人でも楽しんで読むことが 出来ます。

突然眠りから覚めなくなって しまった3人の患者を受けもつ 精神科医の愛衣は患者の夢の中 に入り悪夢から開封し, 患者の



目を覚まさせていきます。患者が目覚めるにつれて 謎が解き明かされていきます。そして、最後には私 たちに大切なことを気づかせてくれます。それは, 実際に読んで自分で気づいてください。

2年3組 菊永 紅彩

きさ紫葉紫味まれ陽越陽

た花し花 影ののの の花月四 幻び影片 想らのが 的がせハ な月い重 情光だに っ見 がよたえ っのた かてだの 映ろは

で 分し六 秋につt ようか。 よ月 花 の えば ょ が年思 ひ るのい Ġ 雨中浮 の でか の 時唯ぶ 山 期 ーの で祝は (やえ) も日梅 あり のな に 雨と ります。 に 見えつ

越

の

月

の

影

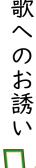
や

、あるら・

は

崇徳院

(すとくいん



## 新着図書



#### 「解きたくなる数学」

数学の本なのに, 出てくるのは おいしそうなケーキやチーズやチ ョコレートの写真。でも,それら を使って身につくのは『論理の組 み立て』+『抽象化』+『新しい 考え方の枠組み』+『思考のジャ

【ピタゴラスイッチ】の制作メ ンバー、佐藤研究室がつくる数学 の問題集。

論理的思考を身につけたい社会 人・大学生・高校生・中学生のみ なさんへ。

雅彦 佐藤 著



#### 「ピノ:PINO」

著 村上 たかし

世界初のシンギュラティ(人 間の知能を超える)に到達した AI『PINO』を搭載した量産型人 間ロボットのピノ。

とある貧民街に, 認知症を患 うおばあさんを介護するピノが いた。彼にコンピュータウイル スが侵入し、10日後に全機能が 停止してしまうことに\_。

心を持ってしまったAIとヒト の交流を描きます。

「物語フィンランドの歴史

『ボクハ・・・ボクとシテ

お母サンに愛されてみたカッタ・・・・・』

ザイン, I T産業などで, 特異な先進国となった。 「森と湖の国」の苦闘と成功を描きます。

「源氏物語 解剖図鑑」

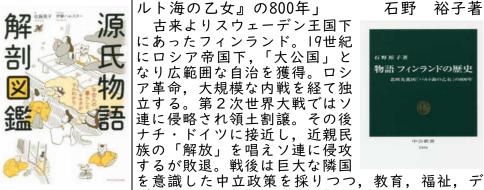
姫君はネコで殿方はイヌで…… これ一冊で源氏物語のあらすじと 平安人の暮らしとキモチがマルわ かり。

『源氏物語』全54帖を徹底解剖! 物語の全体像を分かりやすく解説 するのはもちろんのこと、当時の 皇族・貴族の暮らし, 風習, 文化, 信仰などについても詳しく紹介し ています。

物語の中では熾烈な権力闘争が

繰り広げられており,当時の社会

晃子 佐藤



清彦

親ガチャ

という病

| 連回波点 中心義道 和田秀樹 中仏月 森 連也 香山リカ 上井路義

池田

情勢と比較しつつ歴史も学べるようになっています。

「水槽の中」

桜並木に憧れて入学した海の 近くの高校で、遥は二年生の春 を迎えた。親友のマーリンと過 ごす毎日は楽しくて平和で, 恋 にも満たない気持ちで憧れの先 輩を眺めている。

ある雨の日,水族館で同じク ラスの地味め男子アルトと遭遇 します。始業式,学食,学園祭, 花火,修学旅行,球技大会。放 課後に話したクラスメイトとの

畑野智美

智美

畑野

他愛ない会話。 誰もが大切にずっとしまっておきたい、きらめ く一年間の物語です。

「親ガチャという病」

ネット発の流行語にみる「息苦 しい日本」の正体!

「親ガチャ」という言葉が話題 を集めています。

まるでくじを引くかのように生 まれてくる子供は親を選ぶことが できない。人生が上手くいかない のは「ハズレ」を引いたせいだ。

時に,そんな自虐や冷笑を含ん だ思いも込められるというが,そ

うした概念が多くの人の共感を集める背景にあるもの とはいったい何なのか?

日本社会の表層に浮上しつつある違和感や陋習(ろ うしゅう),問題点などに着目します。

『「忘れる」カ』

『思考の整理学』の著者が贈る, "こころの散歩"と"あたまの寄 り道"のススメ

われわれは、忘却によって頭が よくなっている。忘れるのを恐れ るのは誤りである。そういえば, である。そういえば, かつてはよく忘れるのを"健忘 といい、健忘症という言い方があ った。健という文字はダテではな いような気がする。

滋比古 外山



「タラント」 こんな人生に使命は宿るの か。片足の祖父,不登校の甥, 大切な人を失ったみのり。絶望 に慣れた毎日が、一通の手紙か ら動き出します。

実家に届く不審な手紙、不登 校になった甥の手で祖父の過去 がひもとかれるとき,みのりの 心は予想外の道へと走りはじめ ます。



